

石川県中学校体育連盟へ新規に加盟する競技の基準

石川県中学校体育連盟

平成20年6月6日に（公財）日本中学校体育連盟の理事会において、全国中学校体育大会夏季競技における新規競技の加盟についての基準が設定された。

それを受けて石川県中学校体育大会夏季競技（以下県中学校体育大会）への新規競技の加盟について、石川県中学校体育連盟へ新規に加盟する競技の基準をここに設定する。

＜加盟への条件＞

- 1 部活動としての位置づけが明確にされている学校が複数校存在していること。
 - ・ 顧問が配置されていること。
 - ・ 特設部としての活動も可とする。
- 2 県内2地区(加賀地区・能登地区)で中学生を対象とした県大会予選会が開催されていること。
 - ・ 地区大会へは複数校の参加があること。
- 3 県競技団体の同意が得られていること。
- 4 条件2の地区レベルの予選会を経た中学生を対象とした県大会が開催されており、それぞれの大会開催に必要な組織（中学校教諭による専門部）が主体的に活動していること。

＜加盟申請＞

- 1 加盟申請（様式別紙1）は県競技団体会長名によるものとする。
- 2 加盟申請の提出期間は10月1日より11月25日までとする。
- 3 12月の石川県中学校体育連盟研究協議会第4回理事研修会及び3月の石川県中学校体育連盟研究協議会第3回代議員・理事研修会で書類等を審査し、同研修会内の代議員会にて加盟の可否を決定し、3月上旬に結果を通知する。
- 4 加盟が承認された場合、次年度から2年間を加盟準備期間とする。

＜加盟準備期間の大会運営等＞

- 1 石川県中学校体育大会開催基準要項に加盟準備期間の競技として位置づける。
- 2 加盟準備期間中の地区中学校体育大会兼県体予選会、県中学校体育大会は県競技団体が主催する。それぞれの大会開催に必要な経費については、県競技団体が確保する。
- 3 県中学校体育大会の開催地・会場は、県競技団体で決定し、確保するものとする。
- 4 加盟準備期間中の大会について、地区中学校体育大会兼県体予選会は地区中体連が、県中学校体育大会については石川県中学校体育連盟がそれぞれ後援に入る。
- 5 石川県中学校体育連盟が主催する研修会に代表者（中学校教諭）1名は参加するものとする。
 - ・ 派遣依頼は県中体連事務局から代表者の所属する中学校長宛に発送する。
 - ・ 研修会派遣旅費については、県中体連において負担する。
- 6 専門部を組織し、役員名簿を県中体連事務局へ送付する。
専門部研修会の招集は、県中体連として行わない。
- 7 加盟準備期間中の県中学校体育大会の運営
 - ・ 県中学校体育大会の賞状・メダルは必要分を配付する。
 - ・ 県中学校体育大会の参加料の徴収は認める。（県中体連と同額とする。）
領収書名は県競技団体の会長名とする。
 - ・ 出場校顧問の生徒引率への対応は各学校長の判断とする。
 - ・ 石川県中学校体育連盟として、以下の事項は行わない。
 - ①競技専門部長の委嘱 ②救護係の委嘱 ③大会運営費の配分
 - ④出場校の顧問以外の競技役員の委嘱、派遣依頼 ⑤生徒役員の派遣依頼
- 8 その他として、以下の事項は行わない。
 - ①石川県中学校体育連盟主催の強化事業実施と強化費配分
 - ②石川県中学校体育連盟主催の重点強化事業への競技指定
 - ③石川県教育委員会、石川県中学校体育連盟共催大会の開催

＜正式な加盟の承認＞

加盟準備期間の２年間の実績を専門部が取りまとめ、３月の石川県中学校体育連盟研究協議会第３回代議員会で審議し、正式な加盟の可否を決定し、３月上旬に結果を通知する。正式な加盟が承認されない場合、競技団体の希望があれば、１年ごとの加盟準備期間の延長を認める。なお、延長の期間において、県中体連からの負担（研修会派遣文書送付とその旅費、賞状・メダルの配付）は行わない。

＜特 例＞

- 1 全国中学校体育大会への新規加盟が（公財）日本中学校体育連盟で決定した場合、別に県競技団体と連絡を図り、県中体連への加盟、北信越大会・全中大会への選手派遣について決定する。
- 2 北信越中学校総合競技大会への新規加盟が北信越中学校体育連盟で決定した場合、上記同様の対応をする。

＜附 則＞

この基準は、平成２２年４月１日から施行する。

平成２７年３月３日から一部改正

令和５年４月１日から一部改正